

— “感動”が人をつくる —  
Culture  
Niigata

Culture Niigata

2020.06-08  
vol.103

【令和2年5月25日発行】発行・編集／（公財）新潟県文化振興財団

編集・制作／（株）関東朝日広告社 デザイン／磯野和也

印刷／昭栄印刷（株）



NEXT STAGE

— 情熱の行方 —

三味線プレイヤー 史佳Fumiyoshi

親子で楽しもう

新潟イベント情報

— シリーズ —

URAKATA 

あなたの善意を小児がんの  
子どもたちに届けます。

がんの子どもを守る  
定期貯金

10万円以上かつ1年以上の定期貯金をお預け入れていただくと、  
JAバンク新潟が令和3年1月29日現在の本定期貯金残高の  
0.05%相当額（例：お預け入れ金額10万円の場合、50円）を

“公益財団法人がんの子どもを守る会”に  
寄付いたします。

※個人のお客様のみお預け入れいただけます。  
※寄付について、お客様のご負担はございません。

【取扱期間】  
令和2年4月1日（水）▶ 令和3年1月29日（金）

※取扱期間内でも、募集金額（県内合計30億円）に達した翌々営業日をもって募集を終了させていただきます。



公益財団法人がんの子どもを守る会とは・・・

小児がんは医学の進歩にともなって、「不治の病」から「治る病気」になりつつあります。しかし、小児がんの患者とその家族はさまざまな問題を抱えているのが現状です。がんの子どもを守る会は、患児家族が直面している困難・悩みを少しでも軽減すべく、多くの方々の支援のもとに活動している団体です。



耕そう、大地と地域の未来。

JAバンク新潟  
県下JA／県信連

ホームページでもご案内しております。





## NEXT STAGE

—情熱の行方—

これからの舞台芸術を担う、新潟ゆかりのアーティストを紹介する「NEXT STAGE」。今回は去年ニューヨークにある音楽の殿堂カーネギーホールでの単独公演を実現させた三味線プレイヤーの史佳Fumiyoshiさんに、演奏と向き合うことで育んできた思いを聞いた。

三味線プレイヤー  
史佳Fumiyoshi

### 演奏を超えたところにある魂の音を届けたい

#### 三味線と心を通わせ 本当の意味で出会えた瞬間

—プロの三味線プレイヤーになろうと決意したのは、いつですか？

プロを目指す少し前、私は大きな挫折を経験していました。母は竹山流津軽三味線を継承する新潟高橋竹山会二代目会主でしたが、私は母とは違う道へ進もうと決め、立命館大学理工学部を卒業して通信系の企業に就職しました。ところが本社への異動を機に体調を崩してしまい、故郷に戻ってきたんです。失意のなかボンヤリ過ごす私に、母はボツリと言いました。「三味線を弾いてみたら」と。

その言葉に背中を押され三味線を手に取ると、自然と指が動き出し音を奏でていました。それは中学時代に発表会で独奏した曲。何もかもうまくいかないと思い込み、生きる自信までなくしていた私に、三味線は「キミの人生、まだ終わってないよ」と語りかけてくれた。弾き終えた瞬間、「自分には三味線がある。これでまた歩き出せるかもしれない」と希望の光が差した気がしました。

た。物心つく前からそばにあり習い続けてきた三味線に、私はこのとき本当の意味で出会い、心を通わせることができたのです。

—子どもの頃に身につけた感覚など土台もあって、三味線に救われたんですね。

それからは次第に体調も回復し、昼も夜も三味線漬けの日々を過ごしました。津軽三味線のカリスマ、初代高橋竹山の音源を聴きまくり、耳だけで音をとらえながらひたすら弾き続けて3カ月。通常なら20年以上かかると言われる津軽三味線を全曲覚え、弾けるようになっていました。生まれたばかりの赤子同様、ものすごい勢いですべて吸収したのだと思います。

「きっとプロとしてやっていける」。そう思い始めたとき、さらなる転機がやってきます。高橋竹山が演奏する映像を見て衝撃を受けたのです。映っていたのは病気のために痩せ細った体を震わせ、気迫で三味線を弾く姿でした。演奏を聴くというより、一音一音が胸に重く響き、涙がこみ上げて止まらなかった。その覚悟を目の当たりにしたおかげで、私は腹を括れた気がします。自分も演奏を超えた、魂の音を届けたい。この気持ちを一生手放さない、そう誓ったのが25歳のときでした。

### 通りすがりの人を 振り向かせるインパクト

—デビュー1年でマウイ島、その後ウィーン、バルセロナ、パリのルーブル美術館など多くの海外公演を開催していますが、特に印象的だったエピソードはありますか？

2005年のハワイ公演前に、オアフ島のカラカウア通りで人生初の路上ライブを経験しました。最初は恥ずかしかったけれど、私と三味線が発する波動が届けば人は足を止めてくれます。きっかけさえつかめば一気に人が集まり、どんどん場のテンションが上がっていくんです。

通りすがりの人を振り向かせるにはインパクトとパワーが必要ですが、だからこそ燃えるし高揚感がありました。それからは渋谷の交差点や井の頭公園など、どんな場所でも即興でパフォーマンスができる度胸と自信が備わったと感じます。オアフ島での路上ライブは、成長し続けるための大きなヒントとなりました。

—去年の10月には、ニューヨーク・カーネギーホールでの単独公演を実現させました。

公演前には三味線の魅力を伝えるため、ニューヨークに滞在してPR活動を行いました。といっても、メインは路上ライブに挑むこと。8月の1カ月間、セントラルパークやユニオンスクエア、タイムズスクエアで武者修行というわけです。1日10ドル稼ぐまで帰れないルールを課し、大音量でパフォーマンスをするダンスチームに睨まれながら、「こっちも命がけなんだよ」と三味線の響きだけで人を集めました。私をまったく知らない人からもらう1ドルはズシリと重く、何よりも価値があると感じましたね。



### 人生最高のスタンディングオベーション

—そして公演当日。舞台上立ったときは、どんな感覚でしたか？

路上ライブを毎日続けたおかげで、「あとは成果を出し切るだけ」と気分は落ち着いていました。完璧じゃないかもしれないけれど、ベストは尽くせるという確信があったから。

古典的な曲からスタートしたこともあり、観客は三味線をどう楽しめばいいものか、最初は身構えているように見えました。でもウッドベースと一緒に演奏し出すと空気が一転し、挑戦的なロック調の曲が流れる頃には大盛り上がり。最後はトリプルアンコールにこたえて、母との二重奏を披露しました。私から仕掛けて自由に弾くと、母も音を重ねて沸かせる白熱の舞台はジャズにも似て、親子ならではの掛け合いに会場の興奮も高まりました。そして呼吸を合わせて力強くフィニッシュを決めると、待っていたのは約600人が総立ちとなったスタンディングオベーションでした。

—会場の一体感は、すごかったですよね。

母とのセッションは楽譜にとらわれず即興で奏で合う、心の会話のようで特別なんです。心で奏でた音だからこそ聴く人に語りかけ、体を駆け巡って感動を呼びよせた。あのスタンディングオベーションは、観客とつながり共鳴し合えた証だと思っています。

演奏家人生が始まって20年。時間は掛かりましたが、ようやく母にあのときの恩を返せました。しかも最高の場所、最高のスタンディングオベーションのなかで。母のひと言がなければ、味わえなかった幸せな時間でした。



2019年10月5日「THE PASSION OF SHAMISEN」(ニューヨーク・カーネギーホール) 写真/新潟日報社提供



## 当たり前な日常に改めて感謝する日

—今後の活動で、新しい取り組みなどがありますか？

去年、三味線を身近に感じてもらいたいと、スタジオ「F SPACE」を新潟市江南区につくりました。ここでは生音を届けることにこだわったので、軽く弾いても倍くらい大きく音を感じられるはず。パーカウンターがあるリラックスした雰囲気の中で、そしてごく近い距離感で三味線の響きを堪能できるよう設計しました。

またピアノを設置したので、三味線とピアノの融合にもチャレンジしたい。垣根なく可能性を広げながら、ほかでは真似できない創作活動の場にしていけたらと考えています。

—特別支援学校や病院などを訪問し、音楽を楽しんでもらう「ふれあいホットコンサート」。今年7月にはこの記念コンサートが、新潟県民会館で開催されますね。

私も去年この取り組みに賛同し、新発田市の特別養護老人ホーム「つきおかの里」を訪れました。そのときは母との親子共演、そして津軽民謡と一緒に披露。利用者の方たちに集まってもらい生音を聴かせると、こんなに喜んでくれるのかと驚くくらい、感情をダイレクトに伝えてくれました。思い思いに体を動かし声を出して反応するのは、私たちの音楽がしっかり届いているから。三味線は波動が大きい分、マイクを通すより生音の方が心地いいんです。皆さんもそんな三味線の力を、感じてくれたのかもかもしれません。

今年7月のコンサートでは、演者も聴き手も、当たり前な日常が当たり前じゃなかったと感謝するでしょうね。音楽で感情を解放できるありがたさ、演奏できる喜びを噛みしめると思います。来年3月にはおしゃぎり会館でのコンサートも予定されています。村上是ファンが多い地域ですし、心待ちにしている皆さんの気持ちとひとつになりたいですね。

撮影協力：F SPACE

## Question & Answer

Q. 休日の過ごし方は？

時間があるときはドライブへ。運転していると頭の中がクリアになって、いい考えやワクワクすることを思いつくんですね。

Q. 新潟でのお気に入りの場所は？

海や川、水辺が好き。「F SPACE」も信濃川が近いので、ここに決めたくらい。水によって浄化され、いい気が流れている感じがします。

Q. 三味線以外で聴く音楽は？

ジャズもロックも幅広く聴いています。気分フィットするのは、UKロック。新潟の曇り空にじっくりきて、何となく落ち着きます。

Q. ご自身の性格を自己分析すると？

完璧主義で、メガがつくほどポジティブ。完璧を求めながら、完璧などないことも知っている。でも次のライブこそ、完璧で最高なものにできると信じています。それってすごくポジティブでしょう？



## 史佳Fumiyoshi

新潟市生まれ。9歳より、竹山流津軽三味線を継承する新潟高橋竹山会二代目会主である母、高橋竹育に三味線を習い始める。2000年よりプロの三味線プレイヤーとして活動をスタート。ホールコンサートを中心に、国指定重要文化財など日本建築で演奏するほか、海外公演も多数。2012年よりアーティストネームを史佳Fumiyoshiに改名。2019年7月にスタジオ「F SPACE」を開設。同年9月には新潟高橋竹山会三代目会主を継承した。新潟高橋竹山会では高橋竹秀の名前で活動している。

### 公演情報

### ふれあいホットコンサートin県民会館 7/19(日) 14:00 新潟県民会館 大ホール

財団主催アウトリーチ事業「ふれあいホットコンサート」の40カ所訪問を記念して、新潟ゆかりのアーティストによる豪華なガラ・コンサートを開催します。

<p>奥村愛弦楽四重奏</p> <p>奥村景</p>	<p>丸田悠奈</p> <p>高江洲愛</p>	<p>山本耕平</p> <p>史佳Fumiyoshi</p>	<p>高橋竹育</p> <p>鯨岡徹・藤崎浩子</p>	<p>薫風之音</p> <p>ザ・プラス</p>
<p>山田那央</p> <p>前田尚徳</p>	<p>鈴木愛美</p> <p>高橋雅</p> <p>山岸茂人</p>	<p>池田英三子</p> <p>月原義行</p>	<p>本間千也</p> <p>牧田大助</p> <p>望月寛隆</p>	
<p>料金 全席指定 S席 3,000円 A席 1,500円(当日各500円増)</p> <p>※未就学児の入場はご遠慮ください。</p>		<p>お問合せ 新潟県民会館 025-228-4481</p> <p>(公財)新潟県文化振興財団 025-228-3577</p>		

#### 発売延期のお知らせ

新型コロナウイルス感染症対策の観点からチケットの発売を延期とさせていただきます。発売日につきましては決まり次第、新潟県文化振興財団、新潟県民会館のホームページ等でお知らせ致します。皆様にはご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力をお願い致します。

### マイタウン・コンサート 2020 in 村上 2021年3/6(土) 19:00 おしゃぎり会館(村上市郷土資料館)

出演:史佳Fumiyoshi(三味線)、高橋竹育(三味線・太鼓) 他 料金:全席自由 1,000円 中学生以下 500円(定員80名)

※未就学児の入場はご遠慮ください。

# 新潟イベント情報

県内で行う様々な催物をお届けします。会場に足を踏み入れると、そこは別世界。是非、体感してみてください。

「新潟イベント情報」への掲載をご希望の方は、下記までご連絡ください。

次号vol.104は、8月下旬発行予定です。7/5(日)までに、9月～11月の催物情報をお寄せください。

(公財)新潟県文化振興財団 事業課「カルチャーにいがた」係

TEL 025-228-3577 FAX 025-228-3818 E-mail jigyou@niigata-bunka.jp

※「助成事業」は(公財)新潟県文化振興財団助成事業です。

※未就学児は入場不可の場合があります。☺️「託児あり」の公演には託児室を設置します。(要予約)

※5月中旬の情報です。新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から公演・展覧会の延期、中止等の可能性もあります。詳細については、各問合せ先へご確認ください。

ホームページ「新潟文化物語」にも各種催物情報を掲載しています。掲載をご希望の方はホームページ上から登録をお願いします。

新潟文化物語 検索

分野別アイコン コンサート ミュージカル・演劇・舞踊 古典・伝統 美術展・写真展 イベントなど

### コンサート 託児あり

#### 第4代りゅーとびあ専属オルガニスト 石丸由佳オルガン・リサイタル

### 6/20(土) 14:00 りゅーとびあ コンサートホール

2020年、新たなりゅーとびあ専属オルガニストが誕生!初の新潟出身専属オルガニストが第一歩を踏み出します。人生で初めてオルガンの生演奏を聞いたのも、初めてオルガンを弾いたのもこの会場。そんな石丸由佳の運命の相手とも言えるオルガンでのリサイタルをお楽しみください。

出演:石丸由佳(オルガン)  
曲目:J.S.バッハ/幻想曲 八長調 BWV570  
G.ホルスト/組曲「惑星」Op.32より 第4曲「木星」  
後藤丹/《大きな古時計》によるバラード 他



料金	全席自由 2,000円(インターネット販売のみ) ※未就学児の入場はご遠慮ください。
お問合せ	りゅーとびあ チケット専用ダイヤル 025-224-5521

【主催】(公財)新潟市芸術文化振興財団

### コンサート

#### マイタウン・コンサート 2020 in 粟島

### 7/2(木) 19:00 粟島浦小中学校 体育館

和と洋の垣根を越えて、伝統の枠を超えて繰り広げられるパフォーマンス!耳なじみのある名曲・ポピュラー・歌謡曲と軽快なトークで楽しご満載です!  
出演:薫風之音(鯨岡徹(尺八)、藤崎浩子(箏))、川崎祥子(ピアノ)、平野怜(パーカッション)



料金	入場無料
お問合せ	粟島浦村教育委員会 0254-55-2114

【主催】粟島浦村教育委員会、(公財)新潟県文化振興財団

### コンサート

#### ふるさと佐渡に寄せる歌vol.4 本間由喜江・土橋はるか・福崎舞由子トリオリサイタル

### 6/20(土) 14:00 あいぼーと佐渡

佐渡市出身のソプラノ歌手、本間由喜江が率いるトリオリサイタル。今年で第4回目を迎えます。ソプラノ、フルート、ピアノによる、それぞれのソロやトリオ作品はもちろんのこと、クラシックの春の名曲からポピュラーな楽曲まで、沢山の方にお楽しみいただけます。爽やかなハーモニーをご堪能ください。

出演:本間由喜江(ソプラノ)、土橋はるか(フルート)、福崎舞由子(ピアノ)  
曲目:スカララッティ/すみれ、ドヴォルザーク/オペラ「ルサルカ」より月に寄せる歌、アンダーソン/「アナと雪の女王」より生まれてはじめて 他



料金	全席自由 1,500円(当日1,000円増)
主催お問合せ	Code11.14(コードいちいちよん) 0259-74-3781(本間)

### コンサート

#### 清夏の秋葉に響く弦の音 弦楽四重奏ワンコイン・コンサート fromアンサンブル・リーフ

### 7/5(日) 14:00 新潟市秋葉区文化会館

清夏の秋葉に響く弦の音!新潟で活躍する女性演奏家たちが華やかに贈りする弦楽四重奏の演奏会です。爽やかな夏の秋葉へお越しください!

出演:加藤礼子(ヴァイオリン)、阿部智子(ヴァイオリン)、佐々木友子(ヴィオラ)、渋谷陽子(チェロ)  
曲目:ドヴォルザーク/弦楽四重奏曲12番「アメリカ」より、懐かしの昭和曲メドレー 他



料金	全席自由 500円 ※未就学児の入場はご遠慮ください。
主催お問合せ	新潟市秋葉区文化会館 0250-25-3301



古典・伝統

### 林家正蔵 落語独演会

7/12(日) 13:00  
16:00  
高田世界館

新型コロナウイルスの感染リスク拡大の可能性を受け延期とさせていただきます。2020年3月20日 林家正蔵 落語独演会の振替公演になります。会場を高田世界館に移し、話芸による古典落語の名作をお届けします。  
出演：林家正蔵



林家正蔵

料 金	全席自由 一般 2,500円(2回通し券 4,800円) 高校生以下 1,000円 ※未就学児の入場はご遠慮ください。
主催 お問合せ	上越文化会館 025-522-8800

古典・伝統

### 今宵は粋に水都(みなと)寄席 五街道雲助 隅田川馬石 親子会

7/26(日) 14:00 新潟県民会館 小ホール

正統的江戸落語の継承者で落語会を背負う噺家のひとりである五街道雲助師匠と、その2番弟子で元舞台俳優という異色の経歴の持ち主、隅田川馬石師匠による「親子会」です。前座は新潟市出身の立川らくまんが務めます。どうぞお楽しみに。  
出演：五街道雲助、隅田川馬石、立川らくまん(前座)  
演目：三遊亭円朝作「名人長二」より 他



五街道雲助 隅田川馬石

料 金	全席自由 一般 2,500円(当日500円増) ファミリー券(大人1名・子ども1名) 3,000円 ※ファミリー券は前売りのみ限定30枚 ※未就学児の入場はご遠慮ください。
お問合せ	新潟・市民映画館シネ・ウインド 025-243-5530

【主催】新潟・馬石の会

コンサート

### 大瀧拓哉ピアノリサイタル

8/16(日) 14:00 だいしホール

2016年オルレアン国際ピアノコンクールで優勝以来、国内外で活躍してきた新潟県出身のピアニスト大瀧拓哉がアメリカ現代音楽の重鎮、フレデリック・ジェフスキの作品を披露します。20世紀ピアノ音楽の最高傑作の一つで演奏時間約60分の大曲「不屈の民」変奏曲に挑みます!  
出演：大瀧拓哉(ピアノ)  
曲目：シュトックハウゼン／ピアノ曲区、ベートーヴェン／ピアノソナタ第32番Op.111、ジェフスキ／「不屈の民」変奏曲



大瀧拓哉

料 金	全席自由 一般 2,500円 学生 1,000円(当日各500円増)
お問合せ	CD販売店コンチェルト 025-225-0300

【主催】大瀧拓哉ピアノリサイタル実行委員会

コンサート

### 第3回世界大正琴交流大会 琴リピック2020イン新潟

8/23(日) 9:30 りゅーとぴあ コンサートホール

世界各国で日本発祥の大正琴を学ぶ小中高生が海外から新潟に集結!海外組、日本組の総勢100名にも及ぶ各合同演奏曲の響きはまさに圧巻です。その他ロビーにも各国の展示ブースが設置されるなど、楽しい交流もできます。ぜひお楽しみください。  
出演国：インドネシア、シンガポール、マレーシア、オーストラリア、アゼルバイジャン、台湾、ロシア、日本  
曲目：ふるさと、パブリカ、砂山、さ・じょんから 他



第2回琴リピックより

料 金	全席自由 1,200円(当日300円増)
主催 お問合せ	琴リピック2020イン新潟実行委員会 025-231-0510

美術展・写真展

### いきものに親しむ

6/25(木)まで 知足美術館  
10:00~17:00 日曜・祝日休館

知足美術館の収蔵品の中から「いきもの」を取扱った作品を一挙公開!笛でコブラを操る長谷部日出男の「蛇使い」や林の中で魚が泳ぐ許銀眞の「Unreal dream」など、惹きつけられる作品を多数ご紹介。これら数々の作品を通して「いきもの」に親しんでみませんか。



許銀眞「unreal dream II」



長谷部日出男「蛇使い」

料 金	一般 500円 中学生以下 無料
主催 お問合せ	知足美術館 025-281-2001

### 逸品展示 楊洲周延肉筆画展

6/28(日)まで 上越市立歴史博物館  
9:00~17:00 (入館は16:30まで) 月曜休館

楊洲周延(ようしゅう・ちかのぶ)は明治時代を代表する浮世絵師です。江戸城大奥の生活や明治の女性たちの新しい風俗を鮮やかな色彩で表現し、人気を博しました。浮世絵師になる前は本名を橋本直義といい、高田藩士として激動の幕末を生きた人物です。本展では、高田藩士・橋本直義が楊洲周延として歩んだ浮世絵師の道を、貴重な肉筆画や浮世絵などで紹介します。



楊洲周延「流鎧馬之図」1910年



楊洲周延「地獄太夫図」

料 金	一般 510円 小・中・高校生 260円 未就学児 無料 ※上越市内の小・中学生は無料
主催 お問合せ	上越市立歴史博物館 025-524-3120

### 第2回奥阿賀アートフェスタ

助成事業

6/28(日)まで  
第1会場 阿賀町豊実乙朴木坂  
第2会場 阿賀町豊実乙下野

屋内展示 9:00~17:00 屋外展示 終日

阿賀町豊実に諸外国からやってきたアーティストと国内の作家、一般住民が集結して作り上げる今年で第2回となる国際アートフェスタ。テーマは自然の摂理、昔の田んぼ再現、水、外国人から見た日本の文化。制作過程から観覧できる見ごたえのある展覧会をお楽しみに!



サンドラ(オーストリア)作「拙く私」

関連イベント  
トークショー  
第2回奥阿賀国際アートフェスタを語る  
6/28(日) 14:00 第1会場

料 金	入場無料
主催 お問合せ	特定非営利活動法人コスモ夢舞台 0254-96-2003

### 佐渡を訪れた文化人 -山本家コレクションより

7/5(日)まで にいがた文化の記憶館  
10:00~18:00 (入館は17:30まで) 月曜休館

明治以降に佐渡を訪れた文化人は、真野御陵の管理保全に尽くした山本家の案内を受け、佐渡の歴史や自然を慕い、作品を残しました。山本家に残る尾崎紅葉の書や司馬遼太郎の手紙など文化人の資料を紹介します。



左 高川潤一「新町十王堂 浪除け地藏尊宵祭之図」1942年頃 山本家コレクション  
右 河東碧梧桐「岬とひかはす白い鳥の波間に消ゆる」1907年 山本家コレクション



料 金	一般 500円 高校・大学生 300円 中学生以下 無料
お問合せ	にいがた文化の記憶館 025-250-7171

【主催】にいがた文化の記憶館、(公財)新潟県文化振興財団、新潟日报社

### 新博物館 開館記念特設展示 国宝 笹山遺跡出土深鉢形土器のすべて

6/1(月)~7/12(日)(予定) 十日町市博物館  
9:00~17:00 (入館は16:30まで) 月曜休館

6月1日より十日町市博物館が新しく生まれ変わります。オープンを記念した特設展示には国宝が勢揃い!!日本人の美意識の原点とされる縄文文化の至宝、火焔型土器をはじめとする「新潟県笹山遺跡出土深鉢形土器」(国宝)を展示します。57点すべての土器を会期中に見られる機会は極めてまれです。新しい博物館とともにぜひご覧ください。



十日町市博物館

料 金	一般 500円 中学生以下 無料
主催 お問合せ	十日町市博物館 025-757-5531

### 第3回新潟佐渡国際美術交流展

助成事業

6/18(木)~6/21(日) 新潟県民会館ギャラリー  
9:00~17:00 (初日は13:30から、最終日は16:00まで)

6/25(木)~6/30(火) 新潟国際美術館  
10:00~16:00

年齢・国籍問わず、プロとアマチュアと一緒に佐渡での写生の段階から交流を深めて開催する、今年で第3回目となる展覧会。会場では海外の画家による講演会や演奏会も合わせて開催されます。雄大な佐渡の大自然を題材とした水彩画、版画、日本画など、この機会にぜひご堪能ください。



第2回展覧会より

料 金	入場無料
主催 お問合せ	国際画友会 0259-23-5000

### 開館30周年記念 白の探求 -光・風・雲-

7/7(火)まで 南魚沼市トミオカホワイト美術館  
9:00~17:00

(入館は16:30まで) 水曜休館  
開館時間変更の可能性あり 要問合せ  
トミオカホワイト美術館は、富岡惣一郎の「雪国で生まれた作品は雪国に遺したい」という想いが叶い1990年11月に開館し、今年で開館30周年を迎えました。晩年、モチーフは自然から宇宙へと広がり、星の次は月や太陽をモチーフにと構想を練っていましたが、1994年5月富岡はこの世を去りました。本展では、富岡が描いた「光・風・雲」を中心に1960年代の初期作品から年代順に展示いたします。



「雪雲・八海山」

料 金	一般 500円 小・中・高校生 250円
お問合せ	南魚沼市トミオカホワイト美術館 025-775-3646

【主催】(公財)南魚沼市文化スポーツ振興公社

### 夏季企画展 戦後75年 -私の戦争体験記-

6/27(土)~8/16(日) 新潟県立歴史博物館  
9:30~17:00 (券売は16:30まで) 月曜休館 ただし、8/3、10は開館

令和2(2020)年は終戦後75年の節目にあたります。実際に従軍したり、軍需工場などに動員されたりした人々は90歳をこえ、お父さんやお母さん、おじいさんやおばあさんから戦争の体験を聞く機会も少なくなっています。そこで、県民一人ひとりにとって戦争はどのようなものだったのか、写真や郵便、実際に着用した軍服など県内に残る資料から紹介します。



出征時の家族写真(個人蔵)

関連イベント	記念講演会 「戦争体験を記録する -長岡空襲を中心に-」 7/19(日) 13:30~15:00 定員150名 要申込 聴講無料 講師：古田島吉輝氏(長岡戦災資料館顧問)
料 金	一般 520円 高校・大学生 200円 中学生以下 無料
主催 お問合せ	新潟県立歴史博物館 0258-47-6130



夏の特別展  
中村隆イラストレーション展

6/20(土)~8/23(日) 胎内市美術館  
9:30~17:00 (入館は16:30まで) 月曜休館(祝日の場合はその翌日)

日本国内で活躍されている、胎内市出身のイラストレーター中村隆氏の温かみのある作品を紹介します。

関連イベント  
講演会「乙宝寺三重塔建立400年記念シンポジウム」  
8/22(土) 13:30~15:00  
美術館ワークショップ  
8/9(土)~8/16(日)  
フラ紙つくり/木のマグネットつくり 参加費各200円  
思い出のマイバックつくり 参加費500円



夏の胎内川

同時開催  
胎内市の誇る文化財展  
「自然・歴史・民俗芸能」  
6/20(土)~8/23(日) 企画展示室B  
先人が大切に守り続けてきた胎内市の文化財を紹介します。

料金 一般 300円 小・中学生 150円 未就学児 無料  
主催 胎内市美術館 0254-47-2288

不思議の国のアリス展

6/27(土)~9/6(日) 新潟市新津美術館  
10:00~17:00 (券売は16:30まで) 月曜休館(祝日の場合はその翌日) ただし、7/13、8/31は開館

世界中で愛され続けている名作『不思議の国のアリス』。その奇想天外な世界観とユニークなキャラクターは、多くの読者や表現者たちを魅了してきました。アリスの物語はどのように誕生したのか、いかにしてその世界は広がっていったのか—約190点の作品たちが、みなさまを魅惑の世界へと誘います。誕生から150年以上たっても色褪せない作品の魅力をお楽しみください。



ヘレン・オクセンバリー「不思議の国のアリス」第7章より「へんなお茶会」©Helen Oxenbury

関連イベント  
ミュージアムコンサート  
「夜の秘密の音楽会」  
8/22(土) 19:00~  
要申込(7/25~8/19) 定員100名  
参加費(展示観覧料込)一般 1,500円 大学生以下 1,000円

料金 一般 1,200円 高校・大学生 700円 中学生以下 無料  
お問合せ 新潟市新津美術館 0250-25-1300

【主催】不思議の国のアリス展新潟展実行委員会、新潟市新津美術館、新潟日報社、UX新潟テレビ21

星奈緒 パステル画展 -わたしたちの粒子-

7/31(金)~9/27(日) 星と森の詩美術館  
9:30~17:00 (入館は16:30まで) 火曜、9/23休館、ただし9/22は開館

県内外で活躍するパステル画家 星奈緒(1989-、魚沼市出身)の個展を開催。2011年、長岡造形大学在学中に第66回新潟県美術展で洋画部門県展賞を受賞。銜いのない、しかし鮮烈な印象を残したその作品から10年となります。新作を含め、これまでの軌跡を展覧します。



星奈緒《銀河》2019 紙、パステル、水彩

料金 一般 500円 小・中学生 200円  
主催 星と森の詩美術館 025-752-7202

式場隆三郎:脳室反射鏡

8/8(土)~9/27(日) 新潟市美術館  
9:30~18:00 (券売は17:30まで)

式場隆三郎(1898-1965)は現在の五泉市に生まれた精神科医。新潟医学専門学校(現・新潟大学医学部)で学ぶ一方、最初期から民藝運動に参画。特異な住宅建築「二笑亭」の紹介など、雅俗をまたぐ膨大な執筆をこなしつつ、ゴッホ複製画展や山下清展の全国巡回でも大衆の趣味を導きました。この知的巨人のカラフルな足跡を紹介します。



二笑亭の式場隆三郎 1937年頃

料金 一般 1,000円  
主催 新潟市美術館 025-223-1622

前号の「カルチャーにいがたvol.102」イベント情報のページでお知らせした下記イベントは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため公演・展覧会が延期となりましたのでお知らせします。今後、更なる延期や中止の可能性もありますので、詳しくは各お問合せ先までご確認ください。

イベント	変更前	変更後	会場	主催	お問合せ
Up Beat Jazz Orchestra 第43回定期演奏会	3/1(日)	7/24(金・祝)	りゅーとびあ劇場	アップビートジャズオーケストラ事務局	080-7501-7688
響 Satooto 20th anniversary eve 新発田公演	3/15(日)	8/9(日)	新発田市生涯学習センター	KODOインシバタ	090-5434-3185(小柳)
狩野奏一 篠笛 WORLD MUSIC ~新潟発、篠笛MUSICのさらなる新境地~	4/5(日)	10/8(木)	りゅーとびあ能楽堂	J-コンチェルト	090-9425-8824(高橋)
伝統芸能継承 芸能の祭典	5/10(日)	10/17(土)	三条市体育文化会館	伝統芸能継承 詩吟剣詩舞連盟	0256-35-8117(近藤)
THE ドラえもん展 NIIGATA 2020	3/20(金・祝)~5/17(日)	4/1(水)~6/7(日)	新潟県立万代島美術館	新潟県立万代島美術館、他	025-290-6655

親子で楽しもう!

イベントなど

特別展「ツノ虫 × キバ虫  
—カブト・クワガタ・だけじゃない!—」

7/10(金)~9/6(日) 長岡市立科学博物館  
9:00~17:00 (入館は16:30まで) 7/20休館

ツノやキバを持つ世界の様々な昆虫を紹介。カブトムシ・クワガタムシはもちろん、コガネムシ、オサムシ、ツノゼミなど、知られざるツノ虫・キバ虫たちの驚きの造形に迫ります。巨大なツノはなぜ誕生したのか?生物進化の不思議をご覧ください。

関連イベント  
野外観察会  
「ツノ虫・フンチュウを探そう」  
8/30(日) 要申込(8/8~前日まで) 先着25組 参加無料  
講師:柿添爾太郎氏(九州大学総合博物館 研究員)

料金 入場無料  
主催・お問合せ 長岡市立科学博物館 0258-32-0546



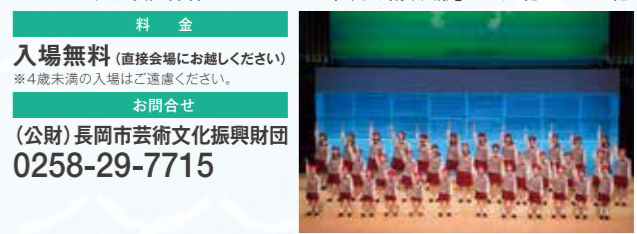
マグニフィカカブトハナムグリ(マレーシア)

コンサート

第39回 長岡少年少女合唱団定期演奏会

8/8(土) 14:00 長岡リリックホール コンサートホール

リリックホールを拠点に活動する合唱団の子どもたちが、日頃の練習の成果を披露します。とびっきり元気で美しいハーモニーをお楽しみください!  
出演:中村美智子(指揮)、箕輪美帆(ピアノ)、長岡少年少女合唱団  
曲目:同声3部合唱とピアノのための組曲「わたしたちは 花となり」より つなぐ、パプリカ、女声合唱とピアノのための「くるみ割り人形」マーチ 花のワルツ 他



【主催】(公財)長岡市芸術文化振興財団、長岡少年少女合唱団

料金 入場無料(直接会場にお越しください)  
※4歳未満の入場はご遠慮ください。  
お問合せ (公財)長岡市芸術文化振興財団 0258-29-7715

コンサート

子どものための芸術文化体験事業  
オーケストラはキミのともだち

8/1(土) 11:00/14:00 りゅーとびあ コンサートホール

みんなが知っている曲、ききたい曲がいっぱい!今年の夏はオーケストラとともだちになろう!  
出演:原田慶太楼(指揮・お話)、東京交響楽団  
曲目:J.ウィリアムズ/映画「ハリー・ポッター」よりヘドウィグのテーマ、シュトラウス1世/ラデツキー行進曲、チャイコフスキー/バレエ組曲「白鳥の湖」より情景、米津玄師/パプリカ 他

料金 全席指定 一般 1,500円  
中学生 1,000円  
3歳~小学生 500円  
※②は未就学児の入場はできません。

お問合せ りゅーとびあチケット専用ダイヤル 025-224-5521  
※チケットの取扱いはインターネット販売のみ。  
【主催】新潟市、(公財)新潟市芸術文化振興財団



原田慶太楼



## 令和2年舞台芸術への 県民参加推進プロジェクト

県内の文化施設等からなる「舞台芸術への県民参加推進プロジェクト」では、一人一人全ての県民が、舞台芸術に気軽に触れる、又は気軽に舞台を創る体験ができる機会を積極的に提供するために、県内各地で様々な優れた公演等を実施します。この事業には、文化庁の「文化芸術創造拠点形成事業」を活用しています。

＜参加団体＞新潟県民会館・越後妻有文化ホール・長岡市立劇場・糸魚川市民会館・上越文化会館・燕市文化会館・見附市文化ホールアルカディア・魚沼市小出郷文化会館・長岡市中之島文化センター・りゅーとびあ新潟市民芸術文化会館・長岡市寺泊文化センター・新潟市北区文化会館・新潟市秋葉区文化会館・湯沢町公民館・新潟県・(公財)新潟県文化振興財団

### 林家たい平師匠出演！ はじめての落語

中之島 6/20(土) 発売開始  
糸魚川 8/22(土) 発売開始

☺ 託児あり(糸魚川公演のみ)

7/23(木・祝) 14:00  
長岡市中之島文化センター  
11/23(月・祝) 14:00  
糸魚川市民会館

「落語のイロハ」や「寄席囃子」など落語がさらに面白くなる講座付き落語公演。

出演:林家たい平、林家はな平、春風亭一花、稲葉千秋(お囃子)、三増敏之助(江戸曲独楽・中之島の鳥)、林家二楽(紙切り・糸魚川のみ)



料金 全席指定 一般 2,000円 中学生以下 500円(当日各500円増)  
※5歳未満の入場はご遠慮ください。

お問合せ 長岡市中之島文化センター 0258-66-1310 糸魚川市民会館 025-552-5900

### 鼓童交流公演2020

湯沢 7/20(月) 発売開始  
寺泊 7/19(日) 発売開始

9/26(土) 14:00  
湯沢町公民館

9/27(日) 14:00  
長岡市寺泊文化センター

身体まるごとで感じる和太鼓の響き!太鼓の魅力が五感で感じられる舞台。太鼓体験コーナーや楽しいトークが人気!



料金 全席自由 一般 2,000円 中学生以下 500円(当日各500円増)  
※5歳未満の入場はご遠慮ください。

お問合せ 湯沢町公民館 025-784-2460 長岡市寺泊文化センター 0258-75-5155

### ふれあいホッとコンサートin 県民会館

発売延期  
☺ 託児あり

7/19(日) 14:00  
新潟県民会館 大ホール

新潟県文化振興財団アウトリーチ事業「ふれあいホッとコンサート」の40カ所訪問を記念して、新潟ゆかりのアーティストによるガラ・コンサートを開催します。

詳しくはP3をご覧ください。



料金 全席指定 S席 3,000円 A席 1,500円(当日各500円増)  
※未就学児の入場はご遠慮ください。

お問合せ 新潟県民会館 025-228-4481

### Jazz@Arcadia Orchestra 定期演奏会

6/7(日) 発売開始  
☺ 託児あり

8/30(日) 13:30  
見附市文化ホール アルカディア

結成7年目となるジャズ@アルカディアオーケストラの第5回定期演奏会。音楽監督 プロジャズピアニスト椎名豊氏をはじめとした講師陣の演奏もお楽しみいただけます。



料金 全席自由 一般 1,500円(当日300円増) 25歳以下 無料(要整理券)  
※3歳未満の入場はご遠慮ください。

お問合せ 見附市文化ホール アルカディア 0258-63-5321

### キエフ・クラシック・バレエ 『白鳥の湖』全2幕

発売延期  
☺ 託児あり

10/18(日) 14:00 長岡市立劇場 大ホール

クラシック・バレエ史上に輝く傑作を全幕で! 4歳からご入場いただけます。



料金 全席指定 一般 5,000円 高校生以下 1,500円  
※4歳未満の入場はご遠慮ください。

お問合せ 長岡市芸術文化振興財団 0258-29-7715

## 日露交歓コンサート2020

9/27(日) 14:00 見附市文化ホール アルカディア

ロシアン・ピアノリズムのメッカ「チャイコフスキー記念国立モスクワ音楽院」の一流音楽家がお届けする至極の旋律をお楽しみください。

出演:フランチェスコ・チボレッタ(ピアノ)  
レオニード・ボムステイン(テノール)  
ニキータ・ゴヴォロフ(バラライカ) 他



料金 入場無料(要申込)

#### 申込方法

はがき、FAX、メールのいずれかで下記要領により新潟県文化振興財団までご応募ください。

①郵便番号 ②住所 ③氏名 ④電話番号 ⑤観覧希望人数

申込期間:7月19日(日)~9月4日(金) 必着

注意事項:○申込はお1人につき、2名まで申込可能

○応募多数の場合は抽選とします。

締切後1週間以内に入場整理券(はがき)を郵送します(当選者のみ)。

○定員に満たない場合は当日券を先着順で配布します。

○電話での申込は受け付けません。

○未就学児の入場も可能ですが、周囲の方へ

のご配慮をお願いします。

はがき:〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3-13

FAX:025-228-3818

メール:jigyouni@niigata-bunka.jp

### 令和2年度文化活動支援助成団体決定 令和2年度 県民文化活動推進事業 は下記の通り決定しました。

申請団体名	団体所在地	事業名	開催日	会場
田上町	田上町	地域資源活用事業(東京藝術大学と田上町との連携事業)	4/1~2021年3/31	田上町内
小千谷コミュニティオペラ実行委員会	小千谷市	市民オペラコンサート	4月~2021年3月	小千谷市民楽集館、小千谷市民会館
国際画友会	新潟市	第3回新潟佐渡国際美術交流展	4/11~6/30	佐渡国際美術館、新潟県民会館 新潟国際美術館、新潟国際芸術学院 他
特定非営利活動法人コスモ舞台	阿賀町	第2回奥阿賀国際アートフェスタ開催事業	5/25~6/30	阿賀町豊実地域
子ども文化舞台芸術にいがた	新潟市	新潟県の子どものための地域舞台芸術体験事業	5/30~12/13	県内各地の公共ホール等
長岡市茶道文化協会	長岡市	越後第茶会inアオーレ長岡	7/19	アオーレ長岡
琴リニック2020実行委員会	新潟市	第3回世界大正琴交流大会 琴リニック2020イン新潟	8/20~8/24	りゅーとびあ、ゆいぽーと、 ホテルイタリヤ軒
一般社団法人 新潟青年会議所	新潟市	一般社団法人新潟青年会議所 9月公開例会 2020年度 郷育推進委員会 郷育に関する調査・研究の発信	9/12	ゆいぽーと
たんねのあかり実行委員会	柏崎市	たんねのあかり2020 道祖神・大和舞に見える生活	10/10	柏崎市谷根地区全域
上越市(上越文化会館)	上越市	シニアの為の演劇・合唱のワークショップ	11月~2021年3月	上越文化会館
NPO法人県央地域に舞台芸術を育む会	三条市	バレエ『白鳥の湖』全4幕(オーケストラ付)公演	11/29	加茂文化会館
生きる舞踊団NEphRITE	新潟市	コンテンツラリーアートプロジェクト EXCHANGE IN にいがた	12/24~2021年1/17	秋葉区文化会館、燕喜館、 秋葉硝子工房、ゆいぽーと
公益財団法人かわさき振興財団	柏崎市	柏崎市市制施行80周年記念 未来へつなぐコンサート	2021年 1/31	柏崎市文化会館アルフォーレ
新潟お茶フェス実行委員会	新潟市	新潟お茶フェスティバル	2021年2月 または3月	NSTゆめホール
剣詩舞道 都美会	新潟市	都美会十五周年記念 吟の舞発表会	2021年 3/7	りゅーとびあ(能楽堂)

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から事業実施の延期、中止の可能性もあります。

前号の「カルチャーにいがたvol.102」でお知らせしました「劇団四季ファミリーミュージカル『人間になりたがった猫』」県内3公演について、新型コロナウイルス感染症拡大防止及びお客様の健康面、安全性を最優先に考慮し、全国ツアー公演を中止させていただくことに致しました。ご観劇を楽しみにして下さっていた方には、心よりお詫び申し上げます。

【公演中止】7/29(水)越後妻有文化ホール段十ろう・10/17(土)糸魚川市民会館・11/7(土)燕市文化会館

Culture  
Niigata

●発行回数 年4回(5月、8月、11月、2月)  
●発行部数 13,000部  
●配布先 市町村、公民館、文化施設、金融機関、大学等

●発行 公益財団法人 新潟県文化振興財団  
TEL 025-228-3577 FAX 025-228-3818  
E-mail jigyou@niigata-bunka.jp WEB http://www.niigata-bunka.jp  
Address 〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3-13

「カルチャーにいがた」送付について

「カルチャーにいがた」をご希望の方には郵送料実費にてお送りしています。住所、氏名、希望する部数を明記の上、返信用切手(140円/1冊)を添えて、新潟県文化振興財団までお申し込みください。複数冊ご希望の場合はお問い合わせください。



文化応援!  
にいがた **結** プロジェクト

支援者募集のお知らせ

厳しい環境で芸術文化活動を行っている方々への支援をお願いします!

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、展覧会や公演、イベント等が中止や延期となり、芸術文化分野で活動されている方々の発信の場と県民が芸術文化に親しむ機会が失われています。芸術文化活動の中止や延期により収入を得られなくなった方へ、「にいがた結プロジェクト」の取組により県民の皆さまからの支援をお願いします。  
YouTube「新潟文化物語」チャンネルにて、支援希望する方々などの活動を知ることができます。ぜひご覧ください。

寄付の流れ



※クラウドファンディングを活用しない寄付は、新潟県文化振興財団へお問い合わせください。参加者(支援希望者)へ銀行振込にて寄付金を送金できます。

お問い合わせ

「文化応援!にいがた結プロジェクト」事務局(新潟県文化振興財団内)  
住所/〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3-13(新潟県民会館)  
電話/025-228-3577(土日祝除く9:00~17:00) FAX/025-228-3818  
MAIL/jigyouni@niigata-bunka.jp WEB/http://www.niigata-bunka.jp

参加者(支援希望者)一覧



6/5(金)~公開予定

参加者(支援希望者)の詳細は新潟県文化振興財団ホームページをご覧ください。登録期間 5月29日(金)まで



シリーズ

URAKATA

裏を語る

舞台裏から、芸術の新たな魅力を発信!

舞台を製作しているのはアーティストだけではない。音楽・文化・芸術をもっと身近に感じてもらうためここでは裏方で活躍する人々をご紹介します。第20回目は「寄席文字」の仕事について橘右橋さんに話を聞いた。

寄席文字

橘 右橋 (たちばな・うきつ)

落語の看板やめくり・ビラ  
千社札にも使われる  
「寄席文字」

「そろそろ上がりの筆だな、もう7年ぐらいつながない」そう独りごちながら右橋さんは、墨をたっぷり含ませた穂先の短い筆を立てずに傾けて持ち、独特の筆遣いで太くくっきりと書いていく。丁寧かつ大胆な筆致が何とも清々しい。あたかも書体全体が落語のような風情。明るく陽気な雰囲気を出し出す。

寄席や落語会の看板、めくり、チラシ。千社札にも使う文字を「寄席文字」という。橘右橋さんはこの道50年のベテランだ。「柔らかさと力強さが相まって、ほどよく丸みがあるのが特徴です。客席がお客さんで埋まるようにと、できるだけ余白を少なく書き上げます。右上がりにするのも客足が伸びるようにという縁起を担いで、とは師匠の教えです」

寄席文字の源流は江戸時代に遡る。徳川幕府は我流の崩し文字だと読み間違いが生じやすいからと、公文所用に「御家流」という筆法を選んだ。この書体から、歌舞伎の看板に用いる勘亭流文字や、相撲文字、提灯文字が派生する。そんな中、寄席のビラ(現在のポスター)に使う文字として誕生したのがビラ字。発案者は半纏などを作っていた神田の紺屋(こうや)職人・栄次郎。勘亭流文字と提灯文字を折衷し、ビラ固有の書体を作ったのである。「勘亭流ほど柔らかすぎず、提灯文字ほどかっ

ちりしていないのがビラ字の特色です」(右橋さん)。この書体を初代ビラ清が引継ぎ、さらにその息子たち、二代目ビラ清、初代・二代のビラ辰が家業として継承した。ところが関東大震災、第二次世界大戦によってビラ字は衰退してしまう。

そのビラ字を戦後、復活させたのが右橋さんの師匠、橘右近さんだ。1965年に橘流寄席文字を創立したのである。

師匠の字を見て思った  
「これこそ本物だ」と

東京都台東区に生まれ、荒川区で育った右橋さん。71年4月に大学へ入学。すぐに落語研究会へ入った右橋さんが右近さんに師事したのはその6月のことだった。「子どもの頃から落語が好きだったので、橘右近という名は知っていて気になっていました。それが大学へ入って早々、『右近師匠が各大学の学生向けに勉強会をやっている』という先輩の話を聞きました。すぐに志願しましたが、先輩が二ヶ月様子を見て参加させてくれました。そこで初めて師匠の文字を直接見ました。あまりにきれいで、ああ、これが本物だなと。落語をやるのもそこそこに、文字に打ちこみました」

右橋さんは「興味が募ると、何が何でもそこに寄らずにはいられない性分」なのだそう。月1回、各大学の落研メンバーを集めて行われる勉強会だけでは全然もの足りなかった右橋さんは、当時、右近師匠が常駐していた有楽町の東宝演芸



# 最初にお客様と接するのが寄席文字 めくりを返し誰が高座に上がるか分かった 瞬間の客席からのどよめきがたまらない



作業部屋で寄席文字を書いている様子 / 協力: 株式会社 ダイゲー、有限会社 大有企画

場に筆と墨と紙を持参し通ったそう。  
「ずうずうしかったんでしょね(笑)。中入りの後ならロビーにお客さんがいないので、そこで教えてもらい、裏話も聞かせてもらったり。空いていれば、支配人に断って客席に入れてもらえましたね」

大学4年の暮れには、新宿末廣亭の二階で正月の看板を書く右近師匠に、毎日付いて手伝いをしていた。「当時、師匠は何人かの兄弟子に手分けをして、新宿末廣亭の看板文字を年末に全部新しく書き換えるという大仕事をされていたので、そのお手伝いをさせていただきました。その他、知り合った前座さん、二つ目さんの勉強会の文字はすでに書かせてもらってました」

そうやって右近師匠に直接学び、文字を書く機会を多く得てきた甲斐があり、大学卒業間近の1月に橘右橘の名を許され、橘流一門に加わることになる。「免状と共に『橘』一文字の色紙を師匠が書いてくださった。これは一生の宝ものです」



橘右橘襲名認定証

## 寄席文字職人が最も お世話になるのは落語家

寄席でまず一番にお客を出迎えるのが寄席文字の役目だと橘右橘さんは考える。「高座のめくりを返した瞬間に、次に誰が出るのか分かるじゃないですか。人気のある落語家さんと、それだけでものすごいどよめき起きる。あの瞬間はたまらないですね」

また、寄席文字の仕事の醍醐味は名人と呼ばれる師匠の名前が書けることだ、とも。「最初に『(六代目三遊亭)圓生』と書いた時は身が引き締まる思いでした。やはり売れっ子の名前が書けるというのはこの仕事の冥利に尽きる。何ものにも代えがたい喜びです」

ふだんから落語家さんと深く関わることができるのもこの仕事の魅力。なかでも今でも忘れられないのが立川談志さんだ。

「ちょうど右橘の名をもらった頃、談志師匠が工学院大学の講堂で、『代々木土曜寄席』というのをやっていました。その看板やめくり、ポスターなどすべての文字を私に任せてくれたんです。しかも、演じられた演目を記録するネタ帳も!本来は前座さんの仕事なのですが、談志師匠はこれも寄席文字で残したいからと。高座も聞けるし、楽屋に居させてもらえるので裏話もいろいろ

耳に出来て。もともと追っかけをやっていたほど、談志師匠が好きだったので本当に幸せなひとときでした」

## 文字は人なり 弟子にするには 字と了見を見る(右近)

文字には人柄が出る。だから右近師匠は、技術だけでなく、人物を見て弟子にするかどうかを決めたという。「書道とは全く違うので、最初はこちらが教えるとおりに素直に書ける人が伸びていく。橘さつきという私の弟子がまさにそう。彼女は今なお古書店で資料を集めたり、寄席や落語会にもよく通っています。そういう姿勢もあるのでまだまだ伸びると期待しています」

ちなみに右橘さんは寄席文字だけでなく、荒井三鯉として勘亭流の名取でもあり、江戸からの千社札交換会『東都納札睦』の公式筆耕者でもある。歌舞伎の絵看板も教室に通い手ほどきを受けたそう。そんな向上心溢れる右橘さんが書く文字は実に痛快。まさに“文字は人なり”である。



寄席文字 **橘右橘**

1952年、東京都台東区生まれ。71年4月、青山学院大学入学と同時に同大落語研究会へ入部。同年6月より橘流寄席文字家元・橘右近に教えを受ける。75年橘右橘の名を許され、橘流一門に加わる。83年荒川区伝統工芸技術保存会に入会。落語会などを企画・運営するプロダクション・大有企画を設立。87年勘亭流家元・二代目荒井三鯉に師事し、90年中村三鯉として勘亭流名取となり、94年9月には荒井姓を襲名、荒井三鯉となる。東都納札睦(千社札の会)公式筆耕、荒川区登録無形文化財、文部科学大臣賞芸術選奨選考委員、文化庁芸術祭演芸部門企画委員・審査員を歴任。著書に『図説 / 江戸文字入門』。

### 公演情報

#### はじめての落語

日程: 7月23日(木・祝) 14:00開演

長岡市中之島文化センター

11月23日(月・祝) 14:00開演

糸魚川市民会館

料金: 全席指定 一般2,000円

中学生以下500円(当日各500円増)

※詳しくはP9をご覧ください。



林寛太郎